

<講演テーマ>

「クラスにひとりはずいいる！？～セクシュアル・マイリティの子どもたち～」

杉山 文野（すぎやま ふみの） NPO 法人東京レインボープライド理事

◇1981年 東京都新宿区生まれ

◇フェンシング元女子日本代表



早稲田大学大学院にてジェンダー・セクシュアリティを中心に研究をした後、その研究内容とトランスジェンダーである自身の体験を織り交ぜた『ダブルハッピーネス』を講談社より出版。卒業後、2年間のバックパッカー生活で世界約50カ国+南極を巡り、現地で様々な社会問題と向き合う。

帰国後、一般企業に3年ほど勤め、現在は「違いを知り、違いを楽しむ場をつくる」をテーマに、LGBTQの啓発を中心とした飲食店の経営やイベントの運営、全国各地で年間100本を超える講演会やメディア出演など活動も多岐にわたる。

日本初となる渋谷区・同性パートナーシップ制度制定に関わり、現在は日本フェンシング協会理事、日本オリンピック委員会理事なども兼任。

パートナーとの間に二児をもうけ、精子提供者である友人と共に3人親として子育てを行う、新しいファミリースタイルも話題となった。

著書

◇『元女子高生、パパになる』（文藝春秋）

◇『3人で親になってみた ママとパパ、ときどきゴンちゃん』（毎日新聞出版）